

TEAM IMPUL

Race Result Report



SUPER FORMULA Round2
OKAYAMA INTERNATIONAL CIRCUIT
2015.5.23~24

HOSHINO RACING Co.,Ltd.

SUPER FORMULA Round 2 OKAYAMA INTERNATIONAL CIRCUIT

Race Result Report 2015.5.23~24

LENOVO TEAM IMPUL No.19 J.P de Oliveira (ブラジル)
No.20 Andrea Caldarelli (イタリア)

表彰台を逃す悔しい結果になるも 確実に2台揃ってポイント獲得

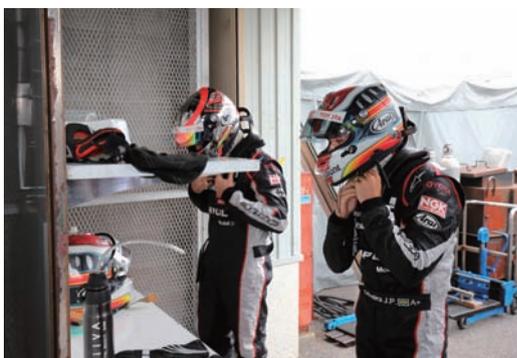


7年ぶりに国内トップフォーミュラのレース開催となった岡山国際サーキット。もちろん昨年から導入されているマシン、SF14も初めての走行となり、データも未知数な中今回のレースに臨むこととなります。LENOVO TEAM IMPULは開幕戦の鈴鹿で出遅れてしまいましたが、非常に僅差の戦いが予想される中、ここから巻き返しを図るべくレースウィークを迎えました。



5/23(土)公式予選 天候:くもり コース:ドライ 気温:22℃ 路面温度:30℃

曇り空の下始まった第2戦岡山。20分間の予選Q1は13時40分からスタートしました。開幕戦の岡山ではアンドレア・カルダレリが痛恨のQ1脱落、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラもかろうじてQ1を通過するという結果だけだっただけに、今回は何としても2台揃って上位でQ2に進みたいところ。コースオープン直後に2台ともコースインし一旦、ピットに戻りアタックのタイミングをうかがいます。残り時間7分を切るところで再びコースイン。カルダレリ1.13.614のタイムで8位、オリベイラ1.13.655のタイムで9位と2台ともに危なげなく上位14台が進めるQ2へ進出となりました。Q2は14時10分に開始。Q2は7分間で競われます。オリベイラがウォームアップを短くまとめ計測2周目でタイムアタックを行い、1.13.440でこの時点でのトップに立ちます。カルダレリはじめ他のドライバーもこの直後アタックラップに入っていきますが、パイパーコーナーのコース真ん中でストップしたマシンがあったため赤旗が提示されます。マシンの回収が終わり、残り時間は2分30秒でセッションは再開されました。1周の計測で8台のQ3進出車両が争われることになりましたが、オリベイラは赤旗前にマークしたタイムを上回れなかったものの、5位でQ3進出、一方のカルダレリはセクターベストを出しながらも赤旗無効となり、仕切り直したものの1.13.680で10位に甘んじてQ3進出はなりません。ポールポジションを決するQ3は14時37分、7分間にて行われました。Q2同様短いウォームアップでタイムアタックに入ったオリベイラは2周続けてのアタックで1.13.093というタイムをマークしますが、後にアタックを行ったドライバー4人の後塵を押し、予選5位の結果となりました。



5/24(日) 決勝レース

天候：晴れ コース：ドライ 気温：29℃ 路面温度：47℃

決勝レース距離 3.703km×68laps=251.804km

岡山国際サーキットは晴れ、気温も29℃となり非常に暑い決勝レースとなりました。レースは15時にジョアオ・パオロ・デ・オリベイラが5位グリッドから、アンドレア・カルダレリが10位グリッドからそれぞれスタートを切りました。SF14初年度の昨年より抜群のスタートで観衆を魅了しているオリベイラが今回のレースも例に漏れず素晴らしいスタートを決め、一気に2位に順位を上げることに成功します。一方のカルダレリは対照的にスタートで出遅れてしまい14位でオープニングラップを終えます。オリベイラはトップのNo.38 石浦宏明選手（P.MU/CERUMO・INGING）に序盤こそ差を開けられてしまいましたが、3秒差以内で食いついていきます。カルダレリはペースが上がらない中団グループに埋もれていた状況を打破するべく、開幕戦鈴鹿に引き続く早めのピットインを選択。15周目にピットに入ってきたカルダレリはタイヤ無交換作戦を敢行、給油のみでコースに戻ります。最後尾でレースに復帰しましたが、後半の順位浮上に向け我慢の走行を強いられます。24周目過ぎにはオリベイラのピット準備の様子を見せたLENOVO TEAM IMPULのクルーですが、オリベイラはここから一気にNo.38 石浦宏明選手との差を詰めていったためピットインのタイミングを踏みとどまります。しかし、最終的には1.9秒差までに追いあげていきますが、オーバーテイクには至らず。結局38周目にすぐ後ろの3位を走行していたNo.8 小林可夢偉選手（KYGNUS SUNOCO Team LeMans）と同時のピットイン。4輪とタイヤ交換と給油を済ませる予定でしたが、左フロントタイヤの交換に手間取り、小林可夢偉選手のうしろでコースに戻ることに。さらには先にピット作業を終えていたNo.40 野尻智紀選手（DOCOMO TEAM DANDELION RACING）の先行を、そしてアウトラップではNo.16 山本尚貴選手（TEAM無限）にオーバーテイクを許してしまい、オリベイラは5位でレースに復帰することになってしまいました。諦めずそこから4位の山本尚貴選手にオーバーテイクシステムを使用しながら迫っていくも悩まされながらも、もう一步のところまで順位浮上には至らず。カルダレリはタイヤ無交換作戦が功を奏しオリベイラのうしろ、6位まで順位を上げてきました。しかし、オリベイラを含むトップ5とは差が15秒近く開いていて、タイヤのライフもあり、これ以上順位を上げるのは難しい状況でした。2人のドライバーともに健闘するも、このままの順位でフィニッシュ。オリベイラは5位、カルダレリは6位でレースを終えました。

今回、チームスタッフ側のミスによりレースを失うことになってしまいました。2台揃って確実にポイントを取って岡山を後にすることができました。次戦は富士スピードウェイでの第3戦。オリベイラは自他ともに認める富士が得意なドライバー。そして、カルダレリは昨年この富士スピードウェイでポールポジションを獲得しています。必勝体制で臨みますので、引き続き応援よろしくお願い致します。

今回決勝レースのウォームアップラン前に、5月17日に逝去された元レーシングドライバー松本恵二さん（65歳）ならびに、去る5月3日に逝去した弊社、有限会社ホシノレーシング代表取締役／株式会社ホシノインパル代表取締役副社長の金子豊（72歳）に1分間の黙祷セレモニーを行っていただきました。この場をお借りして関係者の皆さまやファンの方々に御礼申し上げます。



LENOVO TEAM IMPUL 2015年シーズン これまでの戦績

第1戦	鈴鹿	オリベyra	予選6位 決勝4位	カルダレツリ	予選16位 決勝11位
第2戦	岡山	オリベyra	予選5位 決勝5位	カルダレツリ	予選10位 決勝6位
ドライバーランキング	オリベyra		3位	カルダレツリ	10位
チームランキング	LENOVO TEAM IMPUL 4位				

TEAM IMPUL Next Race Information

SUPER GT 第3戦 6/20(土)~21(日) チャーンインターナショナルサーキット
 SUPER FORMULA 第3戦 7/18(土)~19(日) 富士スピードウェイ



2015年 協賛会社様

順不同・敬称略 ご支援 誠にありがとうございます。

監督・ドライバーからのコメント



星野一義

今回チーム側にミスが出てしまったことは残念ですが、次回以降同じことを起こさないように必ず留意していきます。次戦の富士は前向きに臨みたいと思います。引き続き応援よろしくお願い致します。



No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

もう少しポイントを稼いでおきたかったですね。チャンピオンのためには重要なポイントです。でも、僕のために一生懸命力を貸してくれたチームの全員に感謝します。応援してくれたみなさんもありがとうございました。



No.20 アンドレア・カルダレッリ

またも苦しい予選からスタートしたレースウィークでしたが、ピットストップの作戦が成功しポイントを獲得することができました。次戦富士では更なる好結果を求めて全力でプッシュします。応援よろしくお祈いします。



SF RESULT: 決勝結果

天候: 晴れ コース: ドライ 気温: 29℃ 路面温度: 47℃

決勝レース距離 3.703km×68laps=251.804km

Race (68Laps)							2015.5.24
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Laps	Time	Delay	BestTime
1	38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	68	1:29'49.130	168.208km/h	1'17.043
2	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	68	1:29'50.238	1.108	1'17.524
3	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40S SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'04.736	15.606	1'17.635
4	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'07.179	18.049	1'17.694
5	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.L.de Oliveira	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	68	1:30'10.771	21.641	1'17.210
6	20	アンドレア・カルダレリ Andrea Caldarelli	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	68	1:30'27.439	38.309	1'18.292
7	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'29.626	40.496	1'17.957
8	2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	68	1:30'30.468	41.338	1'18.038
9	7	平川 亮 Ryo Hirakawa	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	68	1:30'30.754	41.624	1'18.008
10	41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	DOCOMO DANDELION M41Y SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'32.827	43.697	1'18.085
11	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'33.435	44.305	1'18.254
12	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'44.485	55.355	1'18.241
13	4	ウィリアム・ブラー William Buller	FUJI×D'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	68	1:30'47.848	58.718	1'18.283
14	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	68	1:30'55.111	1'05.981	1'18.197
15	1	大嶋 和也 Kazuya Oshima	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	67	1:29'53.395	1Lap	1'18.494
以上完走							
	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	37	50'08.623	31Laps	1'17.959
	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	FUJI×D'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	17	22'21.259	51Laps	1'17.850
	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	0	68Laps		
	39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	0	68Laps		

開始時刻: 15:03:36

車両: SF14 / タイヤ: プリチストン

終了時刻: 16:33:25

規定周回数 61

SF RESULT: 予選結果

天候:くもり コース:ドライ 気温:22℃ 路面温度:30℃

■ Qualifying				2015.5.23		
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Q1	Q2	Q3
1	38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'13.347	1'13.135	1'12.429
2	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40S SF14 HONDA HR-414E	1'13.304	1'13.047	1'12.525
3	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	1'13.104	1'13.109	1'12.695
4	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'13.184	1'13.572	1'13.083
5	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.L.de Oliveira	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'13.655	1'13.440	1'13.093
6	7	平川 亮 Ryo Hirakawa	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'13.416	1'13.502	1'13.139
7	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	FUJIXD'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'13.404	1'13.370	1'13.205
8	4	ウィリアム・ブラー William Buller	FUJIXD'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'13.865	1'13.652	1'14.051
9	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	1'13.750	1'13.670	
10	20	アンドレア・カルダレリ Andrea Caldarelli	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'13.614	1'13.680	
11	41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	DOCOMO DANDELION M41Y SF14 HONDA HR-414E	1'13.658	1'13.843	
12	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'13.746	1'13.980	
13	2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'13.133	1'14.170	
14	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	1'13.709	1'18.322	
15	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'13.910		
16	39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'13.944		
17	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'13.991		
18	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'14.330		
19	1	大嶋 和也 Kazuya Oshima	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'14.889		

Q1 : 開始時刻 : 13:40'00 / 終了時刻 : 14:00'00

Q2 : 開始時刻 : 14:10'00 / 終了時刻 : 14:26'45

Q3 : 開始時刻 : 14:37'00 / 終了時刻 : 14:44'24

車両 : SF14 / タイヤ : プリヂェストン

Q2 開始5分35秒時点で赤旗提示。残り時間2分30秒で再開した。

(赤旗中断 14:15~14:24)

SF 2015 SERIES RANKING

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	38	石浦 宏明	4	11						15
2	2	アンドレ・ロッテラー	10	1						11
3	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	5	4						9
4	8	小林 可夢偉	-	8						8
5	1	中嶋 一貴	8	-						8
6	40	野尻 智紀	1	6						7
7	41	ナレイン・カーティケヤン	6	-						6
8	16	山本 尚貴	1	5						6
9	11	伊沢 拓也	2	2						4
10	20	アンドレア・カルダレリ		3						3
11	64	中嶋 大祐	3	-						3
	7	平川 亮	-	-						
	65	ベルトラン・バゲット	-	-						
	4	ウィリアム・ブラー	-	-						
	10	塚越 広大	-	-						
	1	大嶋 和也	-	-						
	34	小暮 卓史	-	-						
	3	ジェームス・ロシター	-	-						
	18	中山 雄一	-	-						
	39	国本 雄資	-	-						

■ Team ranking

Po	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
1	PETRONAS TEAM TOM'S	18	1						19
2	P.MU/CERUMO・INGING	4	10						14
3	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	7	6						13
4	LENOVO TEAM IMPUL	5	7						12
5	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	-	8						8
6	TEAM 無限	-	5						5
7	REAL RACING	2	2						4
8	NAKAJIMA RACING	3	-						3
	KONDO RACING	-	-						
	KCMG	-	-						
	DRAGO CORSE	-	-						

